

えんどうもみジュエリー展

— 春を待つ白のビジュウ —

私たちの胸元は小さな美術館。

出窓の明かりを"灯台"と呼んで絶やさない方がいました。
一見無駄に見えるものが、どれだけ私たちの心を照らし
導いてくれるかと思っています。

2021 1月29日(金) ~ 2月7日(日) 11:00 ~ 17:00
月・火定休

1/29(金)・30(土)・31(日)は、えんどうもみさんがいらっしゃいます。



ブローチはいつの間にか私の作品の大切な存在へと成長しました。小さな彫刻を伴うように身につける嬉しさ。装いをぎゅっと束ねるようなブローチは格別な楽しみがあります。



白のビジュウは
春を待つピリリとした
空気こそ
似合う気がします。

清潔感ある白珊瑚
ニュアンスと品格の
パール。その煌めき
に心ときめくハーク
マードイヤモンド。
そして何者にも左右
されないダイヤモンド
ドは、実は何とも馴
染む便利な宝石です。



今、自分のためにこそ着きたい
ビジュウはそっと背中を
押してくれるピュアな輝き

ずっと探していました。
普段使いができて、キラッときめくアクセサリーを。
主人公は、わたし。
当たり前の暮らしの一部に、自分を励まし、輝かせてくれるもの・・・
細胞を元気にし、免疫力をつけてくれるもの・・・
今日なんかあるの？って言われない(笑) 奇をてらわれない、一流の名わき役。
もみさんだけが持つ、独特なセンスは私の中で、宝石の概念をくつがえしました。
身に着けるだけで、自分の存在価値を上げる。そう、自己満足かもしれないけれど、きつと周りをも喜ばせてくれる・・・
そんな存在です。

帆足めぐみ



帆足本家 富春館
〒879-7761 大分県大分市中戸次4381
TEL 097-597-0002
<http://www.hoashi-honke.com>

作品は、オンラインショップでも
一部ご購入いただけます。
hoashi-honke-shop.com/

